



リングマウスプラス 取扱説明書



400-MA040

204-230037
400-MA040

204-230036
400-MA040D

最初に
ご確認ください

- マウス本体 1台
- 超小型レシーバー 1台
- 充電用USBケーブル 1本
- ポーチ 1個
- 専用ドライバ(CD) 1枚
- 取扱説明書(本書) 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1. はじめに

この度はリングマウスプラス(400-MA040)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

2. 安全にご使用いただくために

- 製品を分解、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

3. 警告

- テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビ・ラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。
- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

●注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4. 健康に関する注意

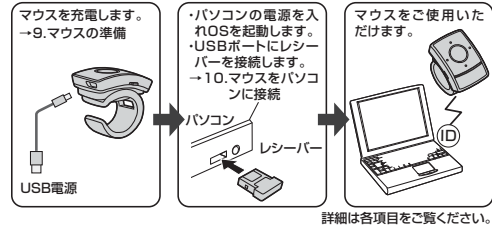
マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

5. 対応機種・対応OS

- 対応機種
 - Windows搭載(DOS/V)パソコン
 - Apple Macシリーズ
 - ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。
- 対応OS
 - Windows 7・Vista・XP
 - Mac OS X(10.3以降)
 - ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。
 - ※Mac OS X 10.7(Lion)の場合、OSの仕様上、トラックパッドのスクロール方向が上下反対になっているため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「トラックパッド」→「スクロールとズーム」タブの中の「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
- ※機種により対応できないものもあります。

6. 接続手順

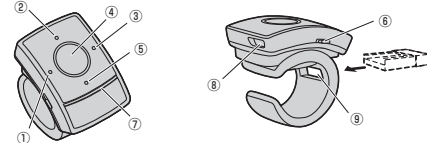
※最初に対応OSを確認してください。→5.対応機種・対応OS



7. 特長

- 指に取付け操作するワイヤレスマウスです。
- 読み取りにレーザーセンサー方式を採用しているため、スムーズなカーソル操作ができます。
- 接続するだけで使用することができます。
- 本体は充電式で、本体のLEDで充電状態を確認できます。
- 超小型レシーバーですので、パソコンにレシーバーを接続しても邪魔になりません。
- 左ボタン、右ボタン、スクロール切替ボタン、ドラッグボタン、戻るボタンの5ボタン付きで、スクロール切替ボタンでマウスカーソルとページスクロールの操作が切替わります。
- プレゼンを行う場合でも、卓上でマウス操作する必要がないのでスクリーンを見ながらスムーズに操作できます。
- 通常のマウスのように操作スペースが必要ないので、寝転がった状態でパソコン操作も楽に行えます。
- リング部にレシーバーを収納できますので、使用しない時は無くす心配がありません。
- ポーチが付いているので、持ち運び時にバッグに入れても安心です。
- 専用ドライバを使用すれば、dpiをお好みで切り替えることができます。また、横スクロール機能も使用することができます。

8. 各部の名称とはたらき

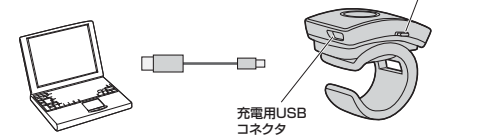


- 1 マウスモード/スクロールモード切替ボタン
ボタンを押すと、通常のマウスモードとスクロールモードに切替ることができます。
- 2 ドラッグボタン
ファイルやフォルダに合わせてこのボタンを押すと、ドラッグモード(マウスの左クリックを押し続けている状態)になります。再度押すと解除します。
- 3 右ボタン
通常のマウスの右クリックボタンです。
- 4 左ボタン(マウス/スクロール切替ボタンを押しながら)
通常のマウスの左クリックボタンです。
- 5 戻るボタン
ブラウザ等で、「戻る」ボタンとして機能します。
- 6 電源ON-OFFスイッチ
電源のON-OFFスイッチです。
- 7 LED
LEDは、電源ON、充電中、電池残量、カウント状態を表します。
 - 電源ON時:約2秒間、青いLEDが点灯します。
 - 充電中:青いLEDが点灯します。
 - 電池残量:電池残量が少なくなった時、ゆっくりとLEDが点灯します。
 - カウント状態:専用ドライバを使う事で、カウント切替ができます。変更したいdpiにチェックを入れ「適用」を押してください。
 - ダイナミックに設定された時は、6回減します。
 - 250dpiに設定された時は、1回点滅します。
 - 500dpiに設定された時は、2回点滅します。
 - 750dpiに設定された時は、3回点滅します。
 - 1000dpiに設定された時は、4回点滅します。
 - 1250dpiに設定された時は、5回点滅します。
- ※適用後、設定されるまで数秒かかります。完了後センサーを動かすと上記LEDが点滅します。
- ※ダイナミックは、指のスライドの加減により自動で調整されるモードです。
- 8 充電用USBコネクタ
- 9 レシーバー収納口
使用しない時にレシーバーを差し込んで保管できます。

注意※OSD機能(スクロールモードのON-OFF状態や、ドラッグモードのON-OFF状態を、画面上に表示させる機能)は、専用のドライバがインストールされた状態では機能しません。※カウントは6種類の中から1つのみ選択できます。

9. マウスの準備(充電方法、電源のON-OFF)

- マウス本体の充電用USBコネクタを付属の充電用USBケーブルで電源供給可能なパソコンのUSBポートなどに接続します。
- 自動的に充電を開始します。2時間経過後で満充電になります。(充電中は青いLEDが点灯します。)



10. マウスをパソコンに接続(Windowsの場合)

■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず最初にUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つかからない場合、マザーボードのBIOSをアップデートしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。

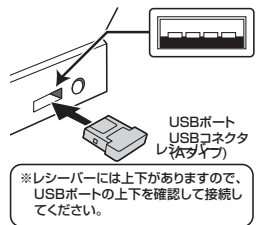
また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

- BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
- 通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

■レシーバーを接続

- ※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常驻ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

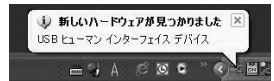


- 1 パソコンの電源を入れて、Windowsを完全に起動します。
- 2 レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。
- 3 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 7の場合)
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入カデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XPの場合)
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました」「使用できる準備ができました」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



11. ドライバソフトをインストールする前にお読みください

※重要(必ずお読みください)

本製品に付属のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。カウント切替等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品付属のドライバは、各社パソコンにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、付属ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

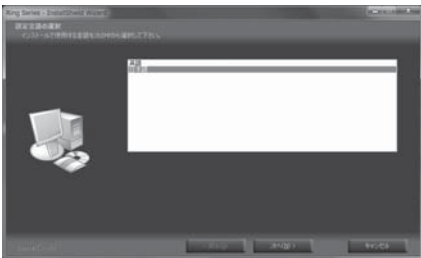
- 富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ→マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準 PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
- 東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
- Lenovo ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Lenovo Trackpoint」をアンインストールしてください。
- Compad Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

12. 付属のドライバをインストール(Windowsの場合)

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

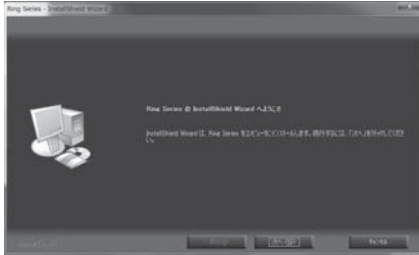
※パソコンにレシーバーが接続されていることを確認してください。

- ①Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
- ②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

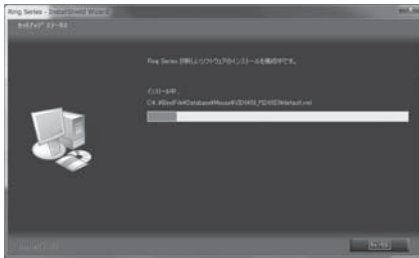


- ③「日本語」を選択し、「次へ」をクリックします。

12. 付属のドライバをインストール(Windowsの場合)続き



- ④「次へ」をクリックします。自動的にインストールが開始されます。



- ⑤再起動の方法を選択し、ドライブからCD-Rを取り出してから「完了」をクリックします。以上でインストールが完了します。

13. マウスをパソコンに接続(Mac OS Xの場合)

- ①コンピュータの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動します。
- ②レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。
- ③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- ④これでマウスをご使用いただけます。

※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。

※Mac OS X 10.7(Lion)の場合、OSの仕様上、トラックパッドのスクロール方向が上下反対になっているため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「トラックパッド」→「スクロールとズーム」タブの中の「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。

14. 付属のドライバをインストール(Mac OS Xの場合)

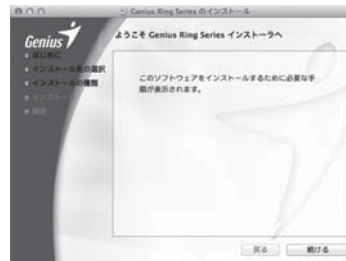
付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

※パソコンにレシーバーが接続されていることを確認してください。

- ①Mac OS Xを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
- ②インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。

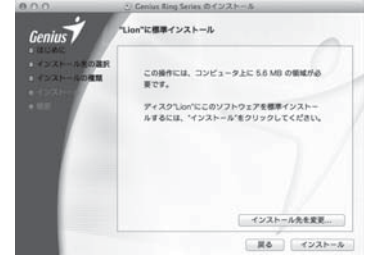


- ③「RingSeries_v1.01.07.01.pkg」をクリックするとインストールの画面に進みます。「Uninstall」をクリックすると終了します。

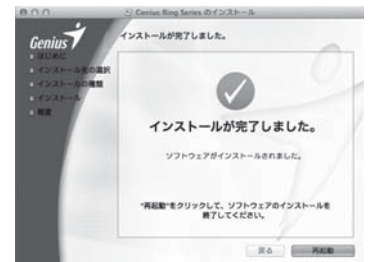
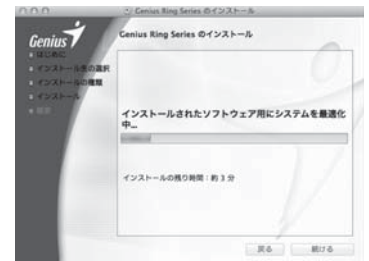


- ④「続ける」をクリックします。

14. 付属のドライバをインストール(Mac OS Xの場合)続き



- ⑤インストール先の変更ができます。変更が無い場合は、そのまま「インストール」をクリックします。



- ⑥「再起動」をクリックします。以上でインストールが完了します。

サンワサプライ株式会社

2012.8現在
岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123
12/08KTDaKy